

上下水道局事業課長の仕事宣言！

事業課長 倉地 信夫

1. 基本姿勢

水道事業

(1) 上水道は、市民生活や社会活動に必要不可欠なものであり、ライフラインの根幹となる施設であるため、安全で安心して飲めるおいしい水を安定して供給していく必要があります。

今年度は、老朽化対策、耐震化対策、非常時対応の強化を観点に策定した水道施設整備実施計画に基づいて、浄水場施設内の更新工事や管路施設の耐震管への取り換えを実施し、順次施設の整備を行い、良質で安全な水の安定供給に取り組んでまいります。

下水道事業

(1) 下水道は、すべての市民の皆様が水洗トイレを利用できる事をめざし、公共下水道事業・農業集落排水事業・浄化槽処理事業の3事業で整備を行っておりますが、農業集落排水事業の汚水処理場は老朽化が進んでいるため、計画的に公共下水道へ接続を行い、効率的かつ効果的な汚水処理に取り組んでまいります。

今年度は、平成24年度に策定した「浄化センター長寿命化計画」に基づき計画的な処理施設更新に取り組んでまいります。また、農業集落排水の汚水処理場を公共下水道に順次接続を行っていくための実施設計を行います。

2 平成29年度 事業課における重点施策

- 安全安心な水道施設整備を行います。
- 浄化センター長寿命化計画の着実な推進を図ります。

3 重点事業における具体的方針

●安全安心な水道施設整備を行います

今年度は、昨年度から3ヶ年計画で実施している、浄水場急速ろ過池の耐震化による更新工事、沈澱池や管理棟の耐震補強工事、及び中央制御盤の更新工事などを引き続き行います。また、老朽配水管を耐震管へと取替えも引き続き実施し、耐震率の向上に努めてまいります。

[目 標 値]

(項目名) 配水管耐震率

[平成29年度] 現状値 15% ⇒ 平成29年度末 16%

[後期基本計画期間] 平成26年度 12.3% ⇒ 平成32年度 19%

[スケジュール]

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
更新等の工事発注	更新等の工事発注	次年度取組の検討	整備計画点検作業

●浄化センター長寿命化計画の着実な推進を図ります

鳥栖市浄化センターは、平成2年3月に供用を開始し26年が経過し、経年的な老朽化や腐食、異音等を伴う機能低下が見受けられることから、事故の未然防止及びライフサイクルコストの最小限を図るため、「浄化センター長寿命化計画」に基づき工事を行ってまいります。

[目 標 値]

計画的な施設更新

[スケジュール]

4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
国庫補助金交付申請	更新等の工事発注	次年度取組の検討	工事進捗状況確認